

新年号

2022 January
Vol. 152

きらめき

kirameki
Yamaguchi

山口県看護協会報

宇部西リハビリテーション病院

所在地:〒759-0202 山口県宇部市沖ノ旦797番地

当院は、回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病棟・医療療養病棟・介護医療院及びグループホームや訪問看護等の地域事業部で構成されています。看護部の理念は「思いやりと個を尊重したケアの提供」で、一人ひとりを大事にすることを基本にしています。また、良好な人間関係構築のためのスキルを学んでいます。



新年のご挨拶

皆様方に、謹んで新年のお慶びを申し上げます。長期にわたり、医療、福祉、介護等の現場で感染症対策の最前線に立ち続けてこられた、看護職の皆様方の献身的な御努力に対し深い敬意を表するとともに、心から感謝申し上げます。

この間の皆様の懸命な取組により、今、かつてないほど看護職への期待と関心が高まっています。改めて社会のご期待に添えるよう専門職としての知識と経験を発揮し力を合わせ、人々の健康を守るため、この困難を皆様とともに乗り越えていきたいと思っています。

こうした中、確実に到来する超高齢化社会に向け行われている、病床の機能分化、地域包括ケアシステム構築、医療従事者の確保・勤務環境の改善等の各種の社会制度改革の本格化に対応しなければなりません。

このため、令和4年度の重点方針を「全世代を対象とした看護力の強化と連携」「看護職の就業と定着の促進」「看護の質の向上とキャリア形成の推進」「組織力の強化」に加え「地域における健康危機管理体制の強化」として展開していくこととしています。

特に、地域包括ケアの対象が、高齢者のみならず子ども・子育て世代等へと拡大されていることから「全世代」を対象にできる専門職の連携について引き続き検討していくこととしています。

また、感染症対策では、看護職の就業確保、看護師・感染管理認定看護師に対する質の向上、現場で活躍する看護職のメンタルサポートなどに取り組んでまいります。

各分野からの看護職不足への対応として、新たに「セカンドキャリア人材バンク」の設置、支援の研修に取り組むことといたしました。

今後とも、山口県看護協会といたしましては、地域社会からの期待にしっかりと応えられるよう研鑽を重ねてまいりたいと思っておりますので、引き続き、皆様方のご理解と一層のご支援をお願い申し上げます。

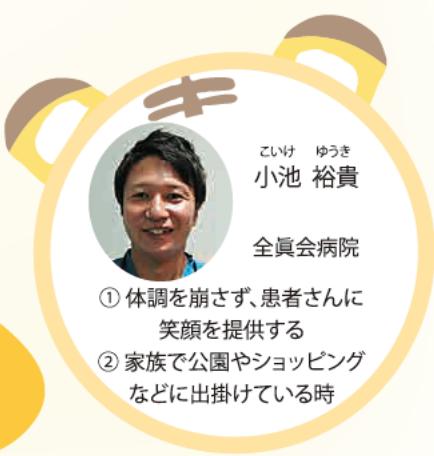
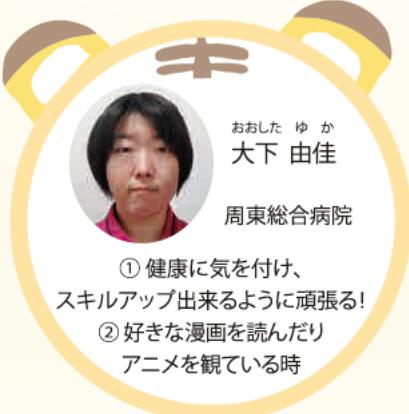
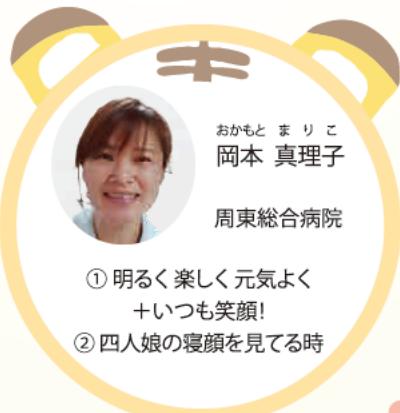
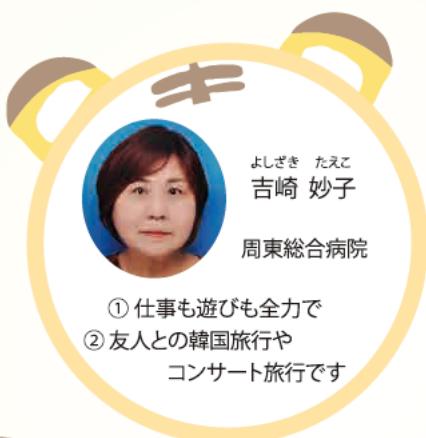
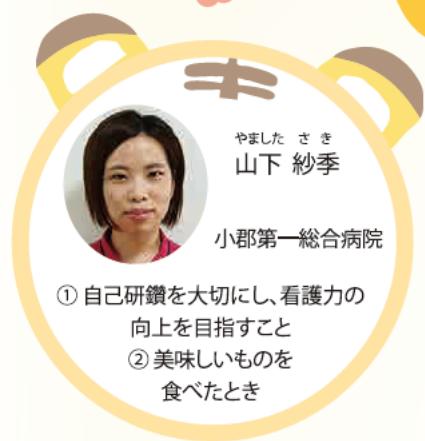
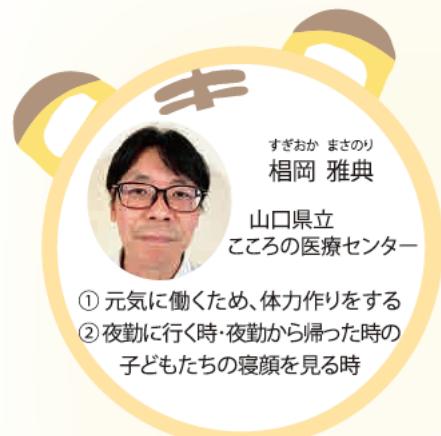


会長 西生 敏代

2022

寅 年のみなさんを紹介します

- ①今年の抱負
- ②幸せを感じるとき





看護研修会

令和3年6月5日(土)山口県立総合医療センターへき地医療支援センター長である原田昌範先生による「住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けるためには」～へき地医療の経験から～をテーマにオンライン研修が開催されました。

社会福祉士、リハビリスタッフ、看護学校の先生、学生など色々な立場の方の参加があり、グループディスカッションでは、多職種の方の色々な意見を聞くことが出来ました。また、看護学生の意見を聴いて新鮮な気持ちになり、考えさせられる場面もありました。

今、社会は継続看護が必要とされています。この研修に参加して一人の患者さんを、病院を含めた地域で支えていくために看護職として何ができるのかを考える貴重な時間を過ごすことが出来ました。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染予防の為、集合研修の開催が難しい状況が続いています。看護の質の向上を目指し、今後もオンラインでの研修の開催を検討していきたいと思います。

支部役員会

新型コロナウイルス感染症の感染予防の為、今年度もまちの保健室の開催の目途は立たず、延期されていた親睦会も中止となりました。

新役員として、コロナ禍でも感染予防に取り組みながら出来る活動を模索していきたいと考えています。



宇部支部の活動紹介



支部集会

7月3日(土)山口大学医学部附属病院オーディトリアムに於いて、令和3年度宇部支部集会を開催しました。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の為、新・旧役員のみの縮小開催となりました。活動にはまだ制限がありますが役員一丸となり支部運営を行っていきます。

教育研修

7月3日(土)「コロナ禍における看護職のメンタルヘルス」をテーマに、国立病院機構山口宇部医療センター精神科医師の小野光弘先生をお迎えし職能・教育合同研修を行いました。コロナ禍の中心で医療に従事する看護師の心理状態や、こころの健康を維持するために必要なことなど、精神科医師の視点でストレスへの対応法を学ぶことが出来た研修でした。看護管理者の方が多く受講されており、各施設での看護職のメンタルヘルス対策に役立てることが出来ればよいと思いました。11月27日(土)「アドバンス・ケア・プランニング」をテーマに研修を行う予定です。講師は山口大学医学部附属病院 緩和ケア認定看護師の野村さやか先生です。



在宅療養支援のための看護職連携推進研修検討会

小野田支部・宇部支部合同で今年度から本格的に取り組んでいます。在宅療養支援のための看護職連携推進研修検討会を6月・8月に行い活発な意見交換が行われました。12月に病院勤務の看護師を対象に研修会を行う予定です。「訪問看護」でどのようなことを行っているのか、どのような患者様が対象なのか・・・など、写真をおりませながら訪問看護師の仕事を紹介していく予定です。

長門支部の活動紹介



教育研修

令和3年7月1日(木)・10月28日(木)の2回、姫路大学看護学部教授西村伸子先生より、「看護研究指導」として研究計画書の作成からまとめ方、データ処理の方法などについて、各病院施設においてオンラインによる指導を受けました。令和2年度は8題の研究が提出されましたが、令和3年度も看護の質の向上をめざして、各病院施設において研究に取り組んでいます。



支部役員会

令和3年度の支部集会は7月21日(水)17:30より長門総合病院 小会議室において新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新・旧役員14名の参加による縮小開催となりました。支部集会後と9月には書面会議で支部役員会を開催。コロナ禍でまちの保健室活動も出来ない中、地域住民に対してワクチン接種後も新型コロナウイルス感染対策継続についての啓発や、オンライン研修などについて話し合いました。会員数 251名と、県内で最も小規模な支部ではありますが、地域に密着した活動をしていきたいと思います。



在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業

9月に検討委員による協議会を書面会議で開催。検討委員からの課題をもとに、施設看護代表者会議や研修会などを実施できるように取り組んでいきたいと思います。

萩支部の活動紹介



支部集会

令和3年7月に支部集会も無事終わり、その後8月に支部役員会を開催いたしました。コロナ禍により、現在もまちの保健室など活動を中止せざるを得ない状況ではありますが、コロナ禍において新たな生活様式の中での活動再開に向け協議を重ねています。また昨年に引き続きテーマである地域包括ケアにおける看護職の連携強化に向けても協議を重ねているところです。コロナ禍において地域住民の方が安心、安全で生活するために看護職として多職種とどう連携していくか、何ができるのか模索しながらも意見交換しています。今後も“新型コロナウイルス”と共存した生活と言われる中、新しい生活様式を捉え前向きに活動していきます。



萩支部研修会



令和3年度萩支部集会



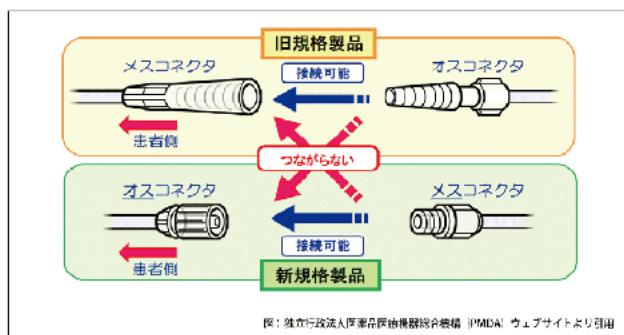


経腸栄養分野：新規格製品への変更はもう始めていますか？

世界では、経腸栄養の誤接続による事故が増加していると報告があり、死亡例などの重大事故も発生しています。誤接続による医療事故防止策として、国際標準化機構（ISO）と国際電気標準会議（IEC）とが合同で新たなコネクタの規格（ISO 80369）シリーズの制定を行いました。

ご存知ですか？

経腸栄養製品のコネクタが変更になります



旧規格製品の出荷期限は
2022年11月末迄

ご存知ですか？

注入用シリンジの先端が変更になります



誤接続防止!!
点滴用三方活栓に接続できません

看護制度委員会

担当理事：鈴川 委員：向井・福重・松本・西村・重村・山中

今年度、看護制度委員会では3本の柱を掲げ活動を行っています。

1 看護教育の課題解決への取り組み

2 准看護師への支援

3 看護専門領域資格者との連携強化



活動の内容

1 ● ●

日本看護協会からの支援を受け、12月18日に「看護師基礎教育を考える会」を開催し、看護師基礎教育4年制化についての理解を深めました。

2 ● ●

7月31日に准看護師スキルアップ研修会を開催し、感染対策に関する知識を高めました。

3 ● ●

看護専門領域に関する事では、各分野における認定看護師の連携を深めるための交流会等を検討しています。

看護制度委員会では准看護師への支援はもとより、看護制度に関する情報の提供や皆様からご意見を伺いながら今後も活動を推進していきたいと思います。



認定看護管理者教育運営委員会

委員長：原田 美佐

認定看護管理者教育課程は、多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族および地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するための人材育成を目的として運営されています。

令和3年度は、セカンドレベルおよびファーストレベル研修を開講しました。前年度はコロナ禍で予定していたファーストレベル研修が行えず、その影響もあって、今年度は多くの方の受講希望がありました。委員会では、看護協会の内規に従って、受講が可能な最大限の数の方の受講を決定しました。

実はその検討過程で、前年度の特殊な事情を踏まえ、応募者全員が受講できる方法を考えようとの意見が出され、「専任教員を1名増員し、全員が受講できる体制を作る」という提案をすることになったのです。結局それは叶いませんでしたが、私は委員会のメンバーが理想を求めて知恵を出し合う、その前向きに検討する土気の高い姿勢に感激すると共に、簡単に全員受講はできないものと決めつけ、諦めていた自分を恥ずかしく思いました。

私たちの暮らす山口県において、質の保証された看護サービスの提供が継続できるように、常に理想を求め、諦めない委員会活動を続けていきたいと思います。



【担当理事：小西 委員：井上・大林・坂本・瀬川・宮内・原田】

令和3年度セカンドレベル受講生の皆さん



災害支援委員会

委員長：垣内 真理子

あけましておめでとうございます。災害支援委員会です。

近年甚大な自然災害も多く、COVID-19への対応も含め、被災地における災害支援ナースへのニーズも高まっているように感じます。

今年度災害支援委員会では、支援活動体制の充実として防護具等備品整備の検討や、感染症対策を意識したフォローアップ研修を開催しました。研修会は経験豊富な日本看護協会災害支援ナース育成指導者の下で企画・開催をしており、実体験に基づく指導や助言は非常に貴重で好評を得ています。

私自身活動経験が多くはありませんが、これらの学びの中で“共有・協働・気配り”的3Kを心がけています。“共有”にも被災者や支援者の気持ちの共有、確度の高い情報収集や伝達による共有、知識を活用した共有等々多くを含みます。特別なことではありませんが、災害時には様々なバイアスがつきものであるからこそ改めて意識し、協働の中で活動姿勢を振り返ることが大切だと思っています。

そして、今年度は2年ぶりに災害支援ナース育成研修基礎編を実施することができ、2月に同研修実務編を予定しています。修了された方は是非災害支援ナースに登録いただき、学びを活かしながら一緒に活動していきましょう！

看護職のみなさん あなたのこころ 元気ですか? 「コロナ禍の看護職を支援するメンタルヘルス相談」

看護職のメンタルサポート事業の一環として、8月より山口県公認心理師協会のご協力をいただき、メンタルヘルスに関する個人相談を実施しています。今回は、相談を担当されている公認心理師・臨床心理士の方をご紹介いたします。『そう言えば… 最近、熟睡感なくて… 目覚めが悪いな…』など、ちょっと気がかりなこと話してみませんか？



篠田光臨 公認心理師・臨床心理士

長引くコロナ禍、県民の生命を守り続け、不安ながらも日常生活が送ることができるのは、医療機関、保健所対応、役所(ワクチン対応)産業保健スタッフ等、全ての看護職の皆様のお陰です。公認心理師・臨床心理士として看護職の皆様に感謝とリスペクトをお届けできる、看護職メンタルヘルス相談は、「支援する人を支援する」志事(しごと)。私にとって、「誇り」と「やりがい」そのものとなっております。

看護職としての感染症対応、また生活面においても日本で最も厳しい基準で求められた自粛疲れ、慢性疲労、看護職員不足に伴う業務量の増加等、ストレス要因を緩和する策が見えぬまま、バーンアウトや退職が頭をよぎっても何ら不思議ではない環境にあるのではないでしょうか。

「看護職員メンタルヘルス相談」は、県民にとっての財産である看護職人財に、心身共に健康でイキイキ働くことを支援する為に始まりました。自分についての物語を語る機会が減少したコロナ禍、心の専門家と呼ばれる心理職と対話すると、自分にどんな新しいストーリーが生まれるのか？ 興味がありませんか？ お申込みお待ちしております。



杉浦崇仁 公認心理師・臨床心理士

謹んで新春をお祝い申し上げます。県民の生命を守るために最前線で闘われている医療分野、行政分野で働かれている医療関係者の皆様方に感謝申し上げます。

『看護職メンタルヘルス相談』は支援者を支援するために昨年の8月より運用が始まりました。長期的な仕事、生活両面における行動制限や自粛疲れ、それに伴うストレスの増加や慢性疲労など様々な心理的負担を感じておられる方が多いのではないかでしょうか。日々の多忙な業務の中で、患者様のお話しを聞かれることは多いかと思います。また、自身の患者様との関わりに悩まれたり、職場の人間関係に悩まれることもあるかと思いますが、自分自身の感じていることや考えていることを話す機会は少ないかと思います。環境的に人からの評価を気にしすぎてしまい自分の気持ちや考えを話せない方もいらっしゃるかもしれません。自分自身の心の声に耳を傾けることは働く上でも、生活していく上でもとても大切なことだと思います。

本事業も相談件数が増えてきています。相談内容は問いません。ご自身のホッとできる場所の1つとして、少しでも看護職の皆様のお力になれば心理職として幸いです。



相談申込は、公益社団法人山口県看護協会ホームページ

「コロナ禍の看護職を応援する メンタルヘルス相談はこちらから」



ヘルシーワークプレイス研修会実施報告

労働環境支援委員会

ヘルシーワークプレイス(健全で安全な職場)研修会は看護職が生涯を通じて健康かつ安全に働き続けられるために必要な考え方やその視点について理解し、体制づくりへ繋げることを目的に昨年より三か年計画で開始しています。昨年は2日間の講義のみの実施となりましたが、今年度はグループワークを含め3日間(9/9・9/10・9/24)実施することができました。

講演内容は「ヘルシーワークプレイスとは何か」「ヘルシーワークプレイスを実現するための体制づくり」「業務上の危険から看護職を守る安全な職場づくり」「職業人生を通じた看護職の健康づくり」「職場のハラスメント防止」「ヘルシーワークを進めるための関連法規」で、グループワークでは「ヘルシーワークプレイスを実現するための体制づくりの実際」をテーマに演習に取り組みました。参加後アンケートでは、「健康で安全な職場とは何か理解が深まった」「体制づくりのグループワークでは他施設の体制状況を知ることで自施設の課題が明らかになった」「スタッフ等を巻き込んで課題に取り組むための体制づくりから始めたい」「タスクシフトについても考えていきたい」等の意見があり、今回の研修での学びが体制づくりの第一歩に繋がったと考えます。コロナ禍の中であることから、看護職にとってヘルシーワークプレイスがいかに重要か自覚し、一緒に働く他職種にも周知していく必要性を感じました。

ヘルシーワークプレイス研修会は、日本看護協会が、平成30年3月に改訂した「看護職の健康と安全に配慮した労働衛生ガイドライン～ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を目指して～」の周知も目的としています。次年度の開催については、参加施設が増えるよう周知方法や研修参加方法(リモート等)について検討したいと考えています。健全で安全な職場づくりの実現に向けて、多くの方の参加をお待ちしております。



看護問題を考える山口県議会議員連盟と 山口県看護連盟及び山口県看護協会との意見交換会が開催されました



看護問題を考える山口県議会議員連盟と山口県看護連盟及び山口県看護協会との意見交換会が開催され、山口県の医療・福祉に関する現況や取組に係る活発な質疑応答や意見交換が行われました。

■日 時 令和3年8月18日(水)午後1時から2時

■場 所 山口県看護研修会館本館3階大研修室

■出席者 (看護問題を考える山口県議会議員連盟)

会長 島田 教明 県議

副会長 平岡 望 県議

代表世話人 吉田 充宏 県議

(山口県看護連盟)

会長 長谷川京子

第一副会長 山本 恵子

第二副会長 東 由利子

幹事長 河村加代子

(公益社団法人山口県看護協会)

会長 西生 敏代

専務理事 酒井 恵子

常務理事 藤谷 圭子

事務局長 河田 和彦



(看護問題を考える山口県議会議員連盟の皆様)
中央が島田会長、向かって右が平岡副会長、
左が吉田代表世話人



(会議風景)
山口県議会議員連盟の皆様に向かって
右が山口県看護連盟、左が山口県看護協会

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。



「医療従事者の方々に感謝！！」

下関市保健部
理事 秋本 江利子

プロフィール

血液型：O 型
出身地：下関市
趣味：映画鑑賞（最近はもっぱらプライムビデオ 華流）
ストレス発散方法：週末に作り置き料理を集中して作ること
今年挑戦したこと：家庭菜園（コンテナ菜園）、断捨離



（前列中央が秋本さんです）

保健師になるきっかけ

父親の周囲に保健師の友人が多くいて、“おせつかいな人が多いけど、人情味があるな…”と興味を持ったことが一番のきっかけだったと思います。自分は専業主婦には向かないと、資格を身につけたい気持ちも強かったです。

仕事で苦労したこと、それをどうして乗り越えたか

保健部局から福祉部局（地域包括支援センター）に異動したばかりの1年間は、専門用語にも馴染めず、戸惑いながら過ごした事を覚えています。とにかく、貪欲に周囲に助言を求め教えてもらう姿勢を貫きました。恥も外聞もなく物事に取り組んだことで、周囲に理解者も増え、人との繋がりという刺激が気持ちよく新鮮でした。今思えば、保健師の専門性を追求していくチャンスでもあった職場でした。

保健師として大切にしていること

無理が利くネットワークを持つこと。関係者であったり、地域の住民であったり、保健師活動を通して出会った人たちが、助けになってくれることは大きな強みです。

「個から地域へ広げる活動」を展開する上で、人の力を信じて人とつながり、関係者自らの気づきをかたちにしていく支援を大事にしてきたつもりです。



仕事でうれしかったこと（最近では・・・）

コロナ禍の最前線で働く医療従事者の方々には強い使命感を持って業務に従事されていることに感謝をするばかりです。そのような中、医療提供体制の拡充や、コロナワクチンの接種協力等、次から次へと行政から要請する無理なお願いに、意見を戦わせながらも、最後には市民の命と暮らしを守るため…とご理解をいただき、惜しまない協力をしてくださっています。苦労もありますが、地域のために一致団結して取り組んでいるという充実感を感じています。

コロナ禍で保健師に求められていること

「冷静な判断、慎重な行動、自信を保つ心を整えること」

未曾有の感染症の克服に向けて、一步一步進んでいかなければならぬ長期戦を念頭に自分に唱えている言葉です。

後輩へのメッセージ

仕事で悩むこと、その責任の重さに潰れそうになることが歳を重ねるごとに増えてきます。しかし無駄な経験はひとつもなく、自分にとって意味のあることと捉えるモチベーションを保てることが大事なのではないかと思います。

コロナ禍で「保健所」や「保健師」が世の中にクローズアップされるようになりました。率直に保健師の存在がこれほど注目されたことがあったでしょうか。保健師に求められている世の中の期待にどう応えることができるか。長いトンネルを抜けるためにも皆で協力してこの苦難を一緒に乗り越えましょう。

職場の仲間からひとこと

昭和、平成、令和をまたいで時代の変遷とともに常に皆の手本となる保健師活動を実践してこられました。結核対策、母子保健対策、市町合併、老人保健事業から健康増進事業への移行整備、地域支援事業の体制整備等様々な業務を担当され、次々と現れた課題に「住民の健康を守る」という保健師の主眼をモットーに果敢に取り組んでこられました。

そして今、全世界を巻き込んだ新型コロナウイルス感染症対策から次世代を担う保健師の育成へとその手腕と指導力を発揮されています。

インタビューを終えて

新型コロナウイルス感染症発生対応のすき間をぬって快くインタビューをお引き受けいただきました。いろいろな視点から情報を収集、判断して、課題解決への施策につなげていく、「情報は宝です」と現場の声を大事にしながら、俯瞰的に物事を捉える行政保健師としての活動を聞かせていただくことで、私達も大変勉強になりました。

常に前向きに仕事に取り組まれる姿勢は、私達も受け継いでいきたいと感じました。



やまぐち ナースセンターだより

No.136

令和3年度 看護の魅力発見

「看護の魅力発見」を今年度は県内2か所で、新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら無事に開催することができました。家族連れの参加が多く、参加者から「体験できてよかったです」「楽しかった」という声が聞かれました。「看護職」を地域の皆さんに知って頂くことで「看護職」を目指す人が増えていくことを期待しております。

開催地域	下関(豊浦)地域	萩 地 域
開催日時	令和3年10月10日(日) 13:30~16:00	令和3年10月31日(日) 13:30~16:00
会 場	川棚公民館 2階講堂 (下関市豊浦町大字川棚6167番地2)	サンライフ萩 多目的ホール (萩市字土原526番地)
協力病院	山口県済生会豊浦病院	都志見病院
参加者	合計33人 (未就学児2人、小学生15人、中学生1人、 高校生1人、保護者14人)	合計37人 (未就学児4人、小学生13人、中学生3人、 高校生4人、保護者12人、一般1人)
内 容	ミニナース体験(脈拍測定・呼吸数測定・SpO ₂ 測定・シミュレータを使った聴診器使用体験)、白衣展示、看護の進路相談、スタンプラリー等	



看護師等の届出制度について

看護職は離職時等に住所、氏名、免許番号などの事項を都道府県ナースセンターへ届け出ることが努力義務化されています。届け出は、個人でパソコンやスマートフォンから看護師等の届出サイト「とどけるん」に登録する方法、離職時の勤務先(病院、介護施設など)に届出票を提出する方法があります。

届出者への支援について

山口県ナースセンターでは、届け出された全ての方に電話連絡をしています。就業状況や復職の意向などの内容を確認し、それぞれの状況に基づいた支援を行っています。

具体的な支援として、復職の意向がある方へは、無料職業紹介サイト「eナースセンター」への登録をお勧めし、情報提供を行います。必要に応じて、再就業に向けた相談や職業紹介などを行っています。

今すぐには就職する意向が無くても、救護や検診など、1日のみの求人もありますので、ぜひ、ご登録ください。また登録されると、さまざまな情報を受け取れ、復職に興味を持ったときに、スムーズなスタートを切ることができます。

看護の現場から離れてしまうと、看護や医療に関する情報を得たり、困ったときに相談できる所が周りになくなってしまいますが、ナースセンターは離職中でも看護職の方とつながりが持てるようサポートを行い、看護職がいつでも気軽に相談できる場を提供しています。

求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター(無料職業紹介所)をご利用ください。

TEL:0835-24-5791 FAX:0835-28-9688 E-mail:yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター
(無料職業紹介サイト)



とどけるん
(看護師等の届出サイト)





uniform INTRODUCTION

ユニフォーム紹介



セントヒル訪問看護ステーション
管理者 大野 淳子

ユニフォームの役割の一つは、どの職種で働いているのかを明確にすることです。病院において、患者さんに分かりやすいことは重要です。しかし、私たちは逆の理由でユニフォームを選びました。

数年前は白衣でしたが、「医療者と分かる人が出入りするのは、近所の目があるので困ります」と利用者さんに言われたのです。そこで、訪問しても違和感のない、地域に溶け込める、医療者らしくないユニフォームとなりました。そして、もう一つのユニフォーム、自動車はどんな小道にも負けない軽自動車で、ステーション名を着脱できるようになっています。病院とは違う、私たちのユニフォームです。



前開きジャンバー



防寒のため暴風使用



雨が降るとフードが出ます

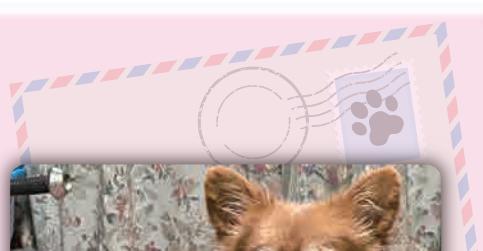


ペット自慢

トイプードルの元気なマロンちゃんと、チワワの優しいコトくんです。我が家の大切な家族です。



マロンちゃん



コトくん

選挙についてのお知らせ

令和4年度公益社団法人山口県看護協会役員・推薦委員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、令和4年6月18日(土)に開催する通常総会において、令和4年度改選役員・推薦委員の選挙を実施することとしており、これに向けて「選挙及び選挙管理委員会に関する規程」第15条に基づき選挙管理委員会が改選役員及び推薦委員の立候補の受付を行い、また、「役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程」第9条に基づき推薦委員候補者の推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

令和4年度山口県看護協会の改選役員及び推薦委員の立候補の受付を次のとおり行います。

- 1 対象となる改選役員・推薦委員人数
会長 第一副会長 第三副会長 助産師職能理事 看護師職能I理事 看護師職能II理事 内部監事 各1名
推薦委員 7名
- 2 任 期 令和4年6月18日(土) 総会終了時～令和6年6月22日(土) 総会終了時まで
※但し、推薦委員の任期は、令和4年6月18日(土) 総会終了時～令和5年6月17日(土) 総会終了時まで
- 3 立候補受付期間 令和4年2月1日(火)～3月31日(木)
- 4 立 候 补 基 準
(1)山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
(2)山口県看護協会の理念・目的を理解し、役員及び推薦委員の責務を果たせる人
(3)山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出 立候補される方は、届出用紙を令和4年3月31日(木)までに選挙管理委員会委員長宛に郵送して下さい。
(役員については、会員5名以上の推薦が必要です。)届出用紙は、本会事務局(Tel: 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【郵送先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 令和4年6月18日(土)

○推薦委員会からのお知らせ

令和4年度山口県看護協会の推薦委員について、会員各位におかれましては、次のとおり候補者をご推薦下さい。なお、推薦された方々につきましては、推薦委員会で協議の上、選挙管理委員会へ推薦候補者名簿を送付します。

- 1 推薦委員人数 7名
- 2 推 薦 基 準
(1)山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
(2)山口県看護協会の理念・目的を理解し、推薦委員の責務を果たせる人
(3)山口県看護協会総会に出席できる人
- 3 受 付 期 間 令和4年2月1日(火)～3月31日(木)
- 4 推 薦 の 届 出 推荐される方は、届出用紙を令和4年3月31日(木)までに推薦委員会委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel: 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【郵送先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛(親展・当日消印有効)

令和5年度公益社団法人山口県看護協会代議員及び予備代議員の選挙について

令和5年度の公益社団法人山口県看護協会代議員及び予備代議員の選挙に向けて、「選挙及び選挙管理委員会に関する規程」第18条に基づき選挙管理委員会が代議員及び予備代議員の立候補の受付を行い、また、「役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程」第9条に基づき推薦委員会が代議員及び予備代議員候補者の推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

令和5年度山口県看護協会代議員及び予備代議員の立候補の受付を次のとおり行います。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数
代議員数は令和4年4月20日(水)における正会員50人につき1人の割合で決定し、予備代議員数は各支部の代議員数の状況等に応じて決定します。
- 2 任 期 令和4年8月1日(月)～令和5年7月31(月)
- 3 立候補受付期間 令和4年2月1日(火)～3月31日(木)
- 4 立 候 补 基 準
(1)山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
(2)山口県看護協会の理念・目的を理解し、代議員の責務を果たせる人
(3)山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出 立候補される方は、届出用紙を令和4年3月31日(木)までに選挙管理委員会委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel: 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【郵送先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 令和4年7月に実施される各支部の支部集会の日

○推薦委員会からのお知らせ

令和5年度山口県看護協会代議員及び予備代議員について、会員各位におかれましては、次のとおり候補者をご推薦下さい。なお、推薦された方々につきましては、推薦委員会で協議の上、選挙管理委員会へ推薦候補者名簿を送付します。

- 1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ
- 3 受 付 期 間 令和4年2月1日(火)～3月31日(木)
- 4 推 薦 の 届 出 推荐される方は、届出用紙を令和4年3月31日(木)までに推薦委員会委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel: 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【郵送先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛(親展・当日消印有効)

令和5年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、公益社団法人日本看護協会の委託を受けて、令和4年6月18日(土)に開催する県通常総会において、令和5年度日本看護協会代議員及び予備代議員(以下「日看協代議員等」という。)の選出を行うこととしており、これに向けて、山口県看護協会の「日本看護協会代議員及び予備代議員選挙規程」第6条に基づき選挙管理委員会が日看協代議員等の立候補の受付を行い、また、山口県看護協会の「役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程」第9条に基づき推薦委員会が日看協代議員等候補者の推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

令和5年度日本看護協会代議員及び予備代議員の立候補の受付を次のとおり行います。

1 選出代議員数及び予備代議員数

日本看護協会代議員数 10名

日本看護協会予備代議員数 10名

2 任期 令和5年4月1日(土)から1年間

3 立候補受付期間 令和4年2月1日(火)～3月31日(木)

4 立候補基準

(1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人

(2) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員の責務を果たせる人

(3) 日本看護協会総会に出席できる人

5 立候補の届出 立候補される方は、届出用紙を令和4年3月31日(木)までに選挙管理委員会委員長宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局(Tel:0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。

【郵送先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛(親展・当日消印有効)

6 選挙期日 令和4年6月18日(土)

○推薦委員会からのお知らせ

令和5年度日本看護協会代議員及び予備代議員について、会員各位におかれましては、次のとおり候補者をご推薦下さい。なお、推薦された方々につきましては、推薦委員会で協議の上、選挙管理委員会へ推薦候補者名簿を送付します。

1 選出人數 選挙管理委員会からのお知らせと同じ

2 推薦基準 立候補基準と同じ

3 受付期間 令和4年2月1日(火)～3月31日(木)

4 推薦の届出 推薦される方は、届出用紙を令和4年3月31日(木)までに推薦委員会委員長宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局(Tel:0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。

【郵送先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛(親展・当日消印有効)

助産師だより

助産師職能委員会では、助産師の活動を皆様に知つていただく目的で掲載しております

幸の鳥
Kohnotori

助産師職能では、母子のための地域包括ケア推進に向けた課題発見・意見集約を行っています。この取り組みの根底には「全ての妊娠婦に助産師のケアを届けるための環境づくり」と「子どもが健やかに育つ社会の実現」があります。

母子のための地域包括ケア推進のために、まずは分娩施設と行政が連携できる仕組み作りが必要です。令和4年2月を目標に、3職能が集まり、連携のための情報収集を行う予定です。3職能の皆様ぜひ支部会議や職能委員会で現場の意見をお聞かせください。



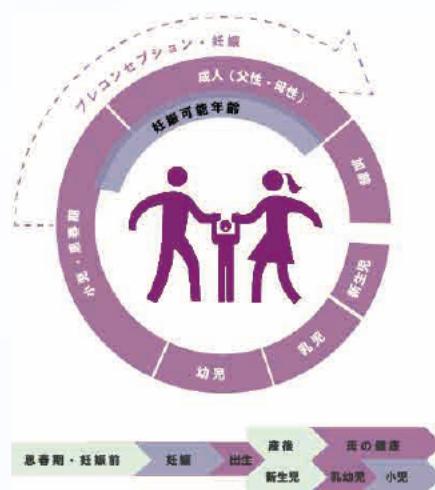
プレコンセプションケア

みなさん、プレコンセプションケアってご存じですか? 「コンセプション」とは受精・懷妊のこと、「プレ」つまり妊娠前の健康管理ということになります。妊娠前の若い世代の健康を増進し、将来の健全な妊娠・出産のチャンスを増やすという考えのもと健康な生活習慣を身につけられるようにケアします。

少子高齢化の今、次代の社会を担う成育過程にある者の心身の健やかな成育が確保されることが重要課題と考えられ、2018年に成育基本法が公布されました。

妊娠中の看護職の方は、ぜひプレコンセプションケア・チェックシートを活用してみてください。チェックシートには、女性用・男性用があります。このチェックシートで、妊娠・出産や生まれてくる赤ちゃんにどのような影響を与えるのか、必要なケアは何かを知ることができます。

～みなさまのもとへ、コウノトリが飛んできますように～



出典:成育医療研究センター(WHOのサイトから引用改編)

期間限定

サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

2021.12/11(土)～2022.1/10(月・祝)に限り ※休園日は除く。

無料ご招待

【会員とそのご家族様 対象】

入園+アトラクション利用のパスポートチケット

通常1名 3,000円 が無料!

※一部アトラクションは別料金となります。



※イベント内容については中止・変更もございます。ご利用時はハーモニーランドホームページにて事前にご確認ください。

ハーモニーランドからのお問い合わせ
新型コロナウイルス感染状況により、ご利用方法が大きく変更になる場合がございます。事前に公式HPをご確認のうえ、ご利用いただきますようお願い致します。

ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会会員証または、電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

※「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。必ず、「利用申請書」「会員証」の2つと一緒に提示してください。

※企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。(tel.0835-24-5790)

アクセスMAP



営業時間・イベント情報はホームページで!
[ハーモニーランド](#)

検索

ハーモニーランド営業課
tel.0977-73-1155
(営業時間内)
大分県温見郡日出町大字
鷺原5933(国道10号線沿い)
© 2021 SANHO CO., LTD.

※切り取り・

山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書
(会員代表者を含む7名様まで)

※コピー可 【対象期間】2021年12月11日(土)～
2022年1月10日(月・祝)

※休園日は除く。

P329

会員番号

利用申請者 (4歳以上の方)	氏名	氏名	氏名
※4歳未満の方は 無料となりますので 記入不要です。	氏名	氏名	氏名
●会員番号は 会員様のみ 記入	氏名	氏名	氏名

氏名

ご利用日 月 日

ご利用者合計数(4歳以上)

名様



新型コロナウイルス感染症拡大の状況をふまえ、会員の皆さまの健康と安全確保を最優先に考え、無料ご招待を中止とさせていただく場合があります。

あらかじめ、ご承知おきのほど、よろしくお願ひいたします。



会報きらめきに載せてみませんか？

募集中！

- 施設紹介(表紙)：写真1～3枚、コメント
- ユニフォーム紹介：写真1～4枚、コメント
- 自慢のペット紹介：写真1枚、ペットの名前、コメント



応募先・問合せ先：山口県看護協会総務課

e-mail : yamakan1@chive.ocn.ne.jp

TEL : 0835-24-5790

- 寒くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
 - 皆様に見ていただくため、広報委員一同一生懸命がんばっております。最終ページには、お得な福利厚生インフォメーションも載せております。ぜひ、ご利用ください！
 - 自慢のペット紹介を始めました。動物を見てほっこりしましょう。皆様のペットのお写真を募集しています。
- (金子・高橋)